



於 アクロス福岡  
令和元年度「家庭の日」「オアシス運動」  
作文・ポスター作品展の様子

## 目次

「家庭の日」「オアシス運動」 最優秀賞・優秀賞の紹介……………2～3	(公社)福岡県青少年育成県民会議 賛助会員のご紹介……………5
理事・専門部会委員合同部会について……………4	青少年の健全育成を考える 「青少年育成考」……………6
県民会議新理事の紹介……………4	事務局だより……………6

**お詫びとお願い** 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、編集会議をはじめとして、青少年健全育成関係諸行事の延期・中止、取材行動の自粛等で広報紙「若いなかま」の発行が遅れました。また、紙面についても縮小せざるを得なくなりました。県民会議の会員の皆様をはじめ、日頃より県民会議の活動を支援して頂いている方々や団体・企業の皆様にも深くお詫びを申し上げます。今後は、新型コロナウイルス感染拡大の状況に注視し、最大限の防止策を行いながら、できるだけ早期に従来の広報紙に戻し、さらにより良い、広報紙作成作業を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### (公益社団法人)福岡県青少年育成県民会議は、

青少年問題の重要性にかんがみ、広く県民の総意を結集し、国や県の施策に呼応して、総合的な運動を展開し、将来を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に昭和41年12月13日に結成されました。

(昭和45年 社団法人。平成25年4月1日公益社団法人に移行となる。)

公益社団法人福岡県青少年育成県民会議

# 令和2年度 家庭の日・オアシス運動

◇作文 —最優秀作品— ◇ポスター —最優秀・優秀作品— の紹介

## ◆子どもの健やかな成長は家庭から◆

「家庭の日・オアシス運動」が地域に広く普及するよう小・中・高校・特別支援学校生を対象にポスター及び作文を募集しました（作品募集期間 令和2年8月1日（土）～9月10日（木） 応募総数ポスター314点、作文454点）。応募作品は、9月に第1次審査、10月に第2次審査を経て、ポスター部門、最優秀賞1名、優秀賞7名。作文部門、最優秀賞1名、優秀賞9名が選ばれ、両部門に奨励賞20名が決定しました。なお、令和2年度最優秀・優秀作品表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大及び感染防止のため中止。展示については、令和3年1月11日（月・祝日）～17日（日）アクロス福岡コミュニケーションセンターに於いて実施されました。今号では、作文の最優秀賞、ポスターの最優秀賞と優秀賞7点の作品を紹介します。

### ◆作文の部



最優秀賞

### 「嬉しい」を生む挨拶

福岡県立嘉穂高等学校

附属中学校

3年 池田香菜 いけだかな

私には、挨拶をする度に思い出す人がいる。

その人は私が小学校五年生のときにクラスメイトであった女の子だ。

彼女とは五年生で初めて同じクラスになった。彼女の第一印象は「大人しそうなお子」だった。実際

彼女はあまり積極的に発言するタイプではなく、人見知りの内気な

私は勝手に仲間意識を持っている

た。しかし、その後、彼女の挨拶する姿を見て、私の彼女に対する印象はがらりと変わった。

小学校五年生といえど思春期が訪れるような年齢で、私の周りには先生や近所の人に元気に大きな声で挨拶をするような人はほとんどいなかった。私も挨拶が苦手な近所の人から挨拶されても俯いて小さな声でモソモソと返すような感じだった。しかし、彼女はそのような空気を一切気にしていない様子で、先生やクラスメイトに「おはようございます。」

私に、丁寧にお辞儀までしていた。私は、その姿を見て色々な感情が湧いてきた。まずは、少し裏切られたような気持ち。それまでは彼女は私と似ていると思っていたのだが、彼女は私とは違うんだということに気付いた。

それから、堂々と挨拶ができていてすごいなという尊敬の気持ち。そして、「どうしてそんなに堂々と挨拶が出来るのだろう」「恥ずかしいと思うこと

はないのだろうか」という疑問。

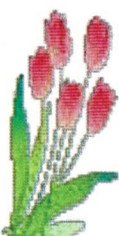
しかし、毎日彼女の挨拶している姿を見ているうちにあることに気付いた。それは、彼女から挨拶をされた人は皆、笑顔で挨拶を返しているということ。そして、その返された挨拶によって彼女自身も嬉しそうなお表情をしているということだ。そのとき私は、挨拶は「嬉しい」を生むものなのだと思うた。

丁寧に挨拶をするだけで自然と皆、笑顔になる。そして、互いの距離が縮まっていく。それまではわからなかった挨拶の意味が少しわかったような気がした。

それから、私は彼女のように近所の人や先生、クラスメイトに丁寧に挨拶をするようになった。初めは少し恥ずかしさがあったが、それも次第に気にならなくなった。何より、私が挨拶をすることで笑顔になってくれる人がいるということが嬉しかった。相手との距離が少しだけ縮まったような気がして、改めて挨拶のすこさを感じた。

今、私は、挨拶の意味に気付かせてくれた彼女とは違う中学校に通っている。小学校を卒業してから、彼女とは一度も会っていない。しかし、彼女の挨拶は私の心の中にずっと残っている。そして、これからも忘れることはないだろう。

彼女の挨拶を心の片隅に置いて、私はこれからも「嬉しい」を生む挨拶を続けていく。



FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。

# 福岡銀行



※「家庭の日」  
家庭は、私達の生活の土台となるところです。毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、家族のふれあいを深めながら家庭の役割の重要性について考えようという運動



行橋市立今元小学校  
1年 田中あかり

大切にしたい  
家族との時間

家庭の日

◆ポスターの部

最優秀賞

1年 久間心晴

きゅうまこはる

九州産業大学付属九州高等学校

行橋市立行橋南小学校  
2年 和賀杏朱



福岡市立香椎浜小学校  
3年 上村優里亜



福岡市立美和台小学校  
4年 上門碧依



苅田町立馬場小学校  
5年 大生雅月



苅田町立馬場小学校  
6年 久保田綾香



古賀市立古賀中学校  
2年 和氣ななせ

※「オアシス運動」  
日頃から社会生活の基本となるあいさつをしようという運動  
『お』はようございます  
『あ』りがとうございます  
『し』つれいします  
『す』みません



作文の部

ポスターの部

学校名	学年	名前
行橋市立今元小学校	1年	田中あかり
行橋市立行橋南小学校	2年	和賀杏朱
福岡市立香椎浜小学校	3年	上村優里亜
福岡市立美和台小学校	4年	上門碧依
苅田町立馬場小学校	5年	大生雅月
苅田町立馬場小学校	6年	久保田綾香
古賀市立古賀中学校	2年	和氣ななせ

学校名	学年	名前
福津市立津屋崎小学校	1年	木脇美乃梨
福津市立津屋崎小学校	2年	諫元妃莉
福岡市立百道小学校	3年	古川千色
豊中市立千束小学校	4年	上田将斗
直方市立感田小学校	5年	白石りの
鞍手町立新延小学校	6年	藤井愛祈
福岡県立嘉穂高等学校附属中学校	1年	曾我部大心
福岡県立嘉穂高等学校附属中学校	2年	坂本朱音
福岡県立城南高等学校	2年	小樋井朱里

県民会議では「家庭の日」、「オアシス運動」を広げるために、皆さんが感じたことや、意見、考え、あるいは経験したこと(自分や家庭、地域や学校ではこんなことをしているとか)などについて、作品を募集しています。作品を書くことにより、皆さん一人ひとりが家庭や、友達、学校や地域でこの運動について考えるきっかけにしていきたいと考えています。  
皆さんから寄せられた作品のうち、優秀な作品は県民の皆さんに見ていただくために展示したり広報誌やホームページに掲載し、県内全体の運動へと広げていきたいと考えています。



ココロがある。コタエがある。

誠実なココロで人と向き合い、ベストなコタエをご提案する。  
それが、創立以来ずっと変わらない西日本シティ銀行の仕事です。  
お客様の人生のパートナーとして、企業の皆さまの事業のサポーターとして。  
「総合力No.1の地域金融グループ」を目指して、私たちは挑戦し続けます。



令和2年度初めての会合  
役員・顧問・専門部会開催

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で県民会議のほとんどの会議が中止。5月の定時総会・理事会、役員交代の年であったにもかかわらず、一度も顔合わせもできない状況が続きました。年末の役員・顧問専門部会委員合同会議が12月16日に初めて開催できました。新しく就任された方、再任された方、事務局等多くの異動がありました。一年ぶりの会合になりました。会議は長井会長の挨拶の後、理事・顧問の自己紹介に続き活動状況報告がされました。

★ **総務部会**…会議は中止。

8月29日の少年の主張福岡県大会は実施。場所はサザンクス筑後(感染対策として人数制限・マスクの着用・検温・手指消毒・換気対策で前後半二部制を実施)

★ **健全育成部会**

会議は5回(R3・3/15も含む)

★ **少年の野外学習事業**

8/8、10、2泊3日に短縮場所は諫早市青少年自然の家  
感染対策として事前聞き取り調査参加人数も縮小 合計64名参加

★ **育成キャンプ事前説明会**

7/5 実施(94名の参加)

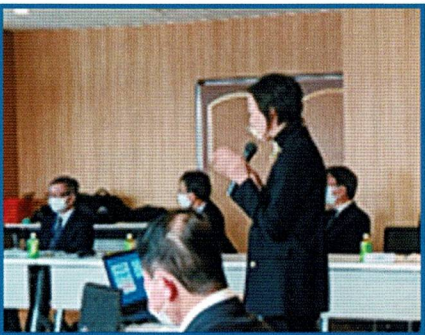
★ **育成キャンプ報告会**

12/6実施(69名参加)

その他、ボランティア養成事業としての研修会など実施

★ **家庭部会** 会議6/24、9/28開催

\* **家庭の日・オアシス運動**



安永智美氏の力強いメッセージが印象に残る

◆ その後、少年の主張大会県知事賞の発表と野外学習の様子をDVDで視聴。最後に福岡県警・少年サポートセンターの安永智美課長補佐の「少年非行の現状について」の講演があった。

★ **広報部会** 広報紙「若いなかま」208号209号同時に作成。事業や行事の中止が相次ぎ、取材・会議ができないため変則発行に。ページ数も8ページから4ページに規模も記事も縮小。210号に関しては1月14日に企画会議を開催。予定通り3月15日発行予定。但しページ数は6ページになる予定。

★ **作品募集**を8/1、9/10、9/28第1次審査、10/5、10/6第2次審査、表彰式は行わず  
アクロスコミュニケーションエリアに展示(R3・1/11、17)  
恒例の乳幼児教育研修会・親子教室事業の事例発表は中止に。

令和2年度 県民会議新役員の紹介

令和2年6月15日、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、書面決議により次の方々の役員就任が承認されました。任期は令和4年度の定期総会終了時迄となります。青少年健全育成推進にご尽力いただけるものと大変期待しています。大変遅くなりましたが、ご紹介します。

公益社団法人 福岡県青少年育成県民会議役員

任期：令和2年6月15日から令和4年度定時総会終了時まで

役職名	氏名	選出区分	備考	役職名	氏名	選出区分	備考	
会長	長井 政典		株式会社西日本新聞社元取締役	理事	猪瀬 正典	青少年関係機関及び団体	福岡県社会教育委員連絡協議会	
副会長	伊藤 一義	学識経験者	北九州市青少年育成市民会議会長		松尾 和昭		福岡県PTA連合会	
	中原 憲幸		県民会議(元専務理事)		阿久根 健一郎		福岡県中学校長会	
理事	山内 久幹	経済界	株式会社西日本シティ銀行地域振興本部副本部長		萩尾 智子		福岡県小学校長会	
	今泉 直人	行政機関	福岡県人づくり・県民生活部		八尋 太郎		福岡県私学協会	
	木原 茂		私学振興・青少年育成局長		高橋 敬		福岡県社会福祉協議会	
	林 純一	福岡県教育庁副教育長	河合 昭江		福岡県青少年団体連絡協議会			
	竹森 利明	地区代表者	福岡県警察本部生活安全部少年課		津上 正幸		学識経験者	県民会議(総務部会長)
	瀬口 俊光		少年健全育成室長		下茂野 和夫			県民会議(健全育成部会長)
	吉田 帰命		直轄地区協議会(小竹町)		杉原 敏子			県民会議(家庭部会長)
	山田 利長		那珂川市青少年育成市民会議		馬場 京子			県民会議(広報部会長)
	嶋津 康彦		筑後北地区協議会(久留米市)		井浦 蘭子			県民会議(元家庭部会長)
	三角 主計		みやま市青少年育成市民会議		吉田 壽一			県民会議(元総務部会長)
下田 稔	推進指導員	田川地区協議会(田川市)	専務理事		中島 浩		県民会議事務局	県民会議事務局長
		苅田町青少年育成町民会議	監事	松本 義明	関係機関	日本赤十字社福岡県支部事務局長		
		NPO法人飯塚市青少年健全育成会連絡協議会		田中 和教		(株)ふくおかフィナンシャルグループ常勤監査役		

# 令和2年度(公社)福岡県青少年育成県民会議へ賛助いただいた会員の御紹介

令和3年3月1日現在(敬称略:50音別)

次の世代を担う青少年の健全育成活動にご支援いただき、誠にありがとうございます。心から御礼を申し上げます。

## 特別賛助会員の皆様

(株) ア サ ヒ 緑 健 エントリーサービスプロモーション(株)	(株) 筑 邦 銀 行 (株) 西 日 本 シ テ イ 銀 行	福 岡 県 信 用 保 証 協 会 (公 社) 福 岡 県 宅 地 建 物 取 引 業 協 会
九 州 電 力 (株)	(株) 西 日 本 新 聞 イ ス ト - セ ン タ ー	福 岡 県 町 村 会
九 州 旅 客 鉄 道 (株)	西 日 本 鉄 道 (株)	福 岡 県 公 認 ボ ウ リ ン グ 場 協 会
(株) 九 電 工	日 本 食 品 (株)	(株) 福 岡 中 央 銀 行
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	日 本 た ば こ 産 業 (株)	ボ ン ウ エ イ (株)
西 部 ガ ス (株)	(株) 福 岡 銀 行 会	
J A バ ン ク 福 岡	福 岡 県 市 長 会	

## 団体賛助会員の皆様

(株) あ ら い (NPO) 飯塚市青少年健全育成会連絡協議会	公 立 学 校 共 済 組 合 福 岡 宿 泊 所	福 岡 県 私 学 協 会
石 橋 印 刷 (株)	(株) 三 拾 六 町 病 院	(社) 福 岡 県 私 立 幼 稚 園 振 興 協 会
糸 田 町 自 由 ケ 丘 老 人 ク ラ ブ 鷺 会	(NPO) 次 世 代 の チ カ ラ FUKUOKA	福 岡 県 商 工 会 連 合 会
岩 崎 建 設 (株)	(医) 成 晴 会 堤 病 院	福 岡 県 地 域 婦 人 会 連 絡 協 議 会
岩 本 明 子 英 会 話 教 室	新 善 テ ッ ク (株)	福 岡 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会
上 村 建 設 (株)	(株) 瀬 利 宗 助 商 店	福 岡 県 遊 技 業 協 同 組 合
(株) お お す み 制 服	大 同 建 設 (株)	(一 社) 福 岡 県 労 働 者 福 祉 協 議 会
大 野 城 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	高 木 印 刷 社	(社 福) 福 岡 コ ロ ニ
粕 屋 殖 産 (株)	(株) 千 鳥 饅 頭 総 本 舗	富 士 火 災 海 上 保 険 (株)
嘉 穂 無 線 ホ ー ル デ ィ ン グ ス (株)	東 京 海 上 日 動 火 災 保 険 (株)	(学) 藤 川 学 園
(株) 環 境 開 発	(株) 西 日 本 新 聞 印 刷	(株) 瀏 上 フ ァ イ ン ズ
(合) キ ャ メ ル	(株) 西 日 本 新 聞 ビ ル デ ィ ン グ	(株) フ ラ ワ ー ビ デ オ
苅 田 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	(一 社) 日 本 ア ミ ュ ー ズ メ ン ト 産 業 協 会 福 岡 県 本 部	(株) 丸 信
キ ュ ー サ イ (株)	(一 社) 日 本 映 像 制 作 ・ 販 売 倫 理 機 構	三 井 松 島 ホ ー ル デ ィ ン グ ス (株)
(一 社) 九 州 学 士 会 福 岡 支 部	日 本 製 鉄 (株) 九 州 製 鉄 所	(株) ミ ナ ミ 商 事
久 留 米 商 工 会 議 所	(株) 八 ち ゃ ん	明 治 安 田 生 命 保 険 相 互 会 社
(医) 光 風 会 宗 像 病 院	(株) ヒ 口 カ ネ	(株) 百 田 工 務 店

## 個人賛助会員の皆様

青木 毅	上村 育也	落石 小野	藤隆 剛史	古園 井 弘	泊 武 人	中村 香代子	東 良	真子 太	八木 信次
青野 隆子	牛島 昌哉	小野 戒田	剛史 協枝	児玉 弘彦	大 安 弘 薫	中村 清	久 門 尚 基	増田 美智代	安武 明
赤尾 浩太郎	内山 慶子	柿田 栴	憲 治 博	小原 康	竹 井 芳 章	中村 治幸	久 下 正 俊	松石 量則	彌永 九州
赤星 満子	梅木 聡子	陰山 栴	博 一 夫	小宮 董	田代 強一	中村 睦子	秀 八ツ工	松枝 洋	山田 文
秋山 憲一郎	江川 洋	山 笠 木	博 一 夫	河野 達海	田代 田中	中村 良洋	兵頭 正俊	松岡 久代	山田 幸美
秋吉 幸二	江崎 美津子	笠原 月	高 司 均	権現 昭二	田中 田中	西岡 辰祐	平野 真規	松隈 秀隆	山田 千里
浅野 翔太	江崎 峰子	笠原 香月	均 重 敏	佐藤 和久	田中 田中	西川 幸 隆	平野 悦児	松本 美香	山根 彌太郎
穴見 英三	大内 マツノ	加藤 香月	重 敏 克 朋	佐藤 俊之	田中 田中	野上 野山	深見 健児	松本 洋子	横溝 繁利
新井 潤	小串 保子	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	下茂野 寛	田中 田中	野口 明倫	福井 信義	松本 好成	横山 吉田
新井 洋子	大澤 良一	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	城 裕 介	津上 津上	野口 和恵	福澤 信義	松本 正浩	横山 吉田
井浦 蘭子	大島 勇夫	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	庄 司 真 美	辻村 道子	葉玉 拓	藤田 孝子	三島 充一郎	米倉 秀之
伊折 千秋	太田 潤	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	末崎 金次	手島 徳永	花田 真雄	藤田 信治	満生 時江	米倉 正廣
伊川 具視	大橋 拾子	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	末崎 威生	中島 文 浩	馬場 京子	藤田 権三郎	光延 巧	米倉 正廣
石橋 高行	大原 始	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	末松 六則	中島 貴美子	馬場 忠久	藤本 廣子	見雪 和之	吉野 利子
岩崎 清寛	大曲 昭恵	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	末松 須貝	中島 俊介	早川 良子	藤山 泰三	牟田 敏雄	吉原 陽子
伊東 望	大群 拓也	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	由美子 康敏	中島 利男	原口 庄塑	山 孝	牟田 浩	
伊東 俊治	大藪 和子	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	杉原 敏子	中島 中嶋	林 初代	不動 勝義	牟田 洋平	
井上 正典	岡松 直照	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	鈴木 幸雄	中嶋 長野	林 賢太郎	船越 章夫	村田 真知子	
入江 智子	岡村 久志	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	陶山 好孝	長野 繁 蜜	原 原	古川 雅子	村山 本園	
岩村 幸二	奥 宜一	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫	関 瀬 口 幸 紀	中原 あや子	原 稗田	戸次 隆文	本園 明三	
因 征 四郎	尾座本 宜一	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫		中原 憲	東	別府 隆文	守田 崇	
上野 一成	越智 康久	藤 加 藤 重 敏	博 一 夫				堀家 克己	森永 泰雄	

# 大きな銀行より、 大好きな銀行に なりたい。



この街でこいっしょに  
**福岡中央銀行**

事務局だより

主な行事 (R3年1月1日～R3年3月末予定を含む)

- 1月 4日(月) 仕事始め
- 11日(月) 「家庭の日」「アオニス運動」
- 14日(木) 作品展(アクロス福岡、17日迄)
- 第6回広報部会(以降2/15、3/1・15)
- 2月 1日(月) さわやかマラソン大会第3回事務局会議
- 8日(月) さわやかマラソン大会実行委員会
- 16日(火) 青連協常任委員会
- 3月 11日(木) 青少年育成市町村民会議等合同研修会
- 26日(金) 理事会

賛助会員へのお知らせとお願い

このほど広報部会では、あらゆる場所で取り組まれている青少年健全育成や社会貢献を広く紹介すると共に、さらに、県民の方々が身近に感じる広報紙の内容にすることとしました。つきましては、全ての賛助会員の方々から広報紙「若いなかま」に掲載する記事を募集します。

- 1 掲載する記事は、「青少年健全育成」「社会貢献」等を内容とする取組
- 2 記事の字数は、300字程度、なお、活動の様子が分かる写真1枚必要
- 3 記事の掲載は、7月、11月、3月の発行月に近い号に掲載
- 4 記事を送る場合は、メール、FAX、郵送でも可能(ただし、写真は、メールか郵送)
- 5 送りは先

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡県吉塚合同庁舎内6F (公社)福岡県青少年育成県民会議 育成課:田中宛まで TEL:092-643-6001 FAX:092-643-6003 メール:tanaka.m.1803@diary.ocn.jp

赤い羽根共同募金



高齢者、障害者、子どもたちなどへの地域の福祉活動を支援します。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営にも役立ちます。

この広報紙は、共同募金の配分を受けて発行しています。

編集後記

福岡県に2回目の緊急事態宣言が発令された中で210号の編集になりました。東京五輪問題・新型コロナウイルス接種問題・2011年の東北大地震を思い出させる強い地震が起こるなど日本中が揺れた時期でした。混沌とした中で取材記事は1件のみ、従来の臨場感あふれる記事はありません。しかしコロナ禍での2020年度の青少年育成県民会議の活動がどうであったのか?広報は何を記録し何を伝えたいか?が広報の大事な役目です。今回は2ページ減の6ページに、4500部発行は変わりありません。会議報告や役員人事の紹介等事務的ではありますが大切な記録です。これから先の百周年に向けていかなる状況でも記録として発信し続けることが大事です。いつか大変だったよねと言えぬ日が来ることを願っています。県民会議広報部長 馬場京子

青少年育成 県民会議を振り返って



公益社団法人 福岡県青少年育成県民会議 前理事・副会長 後藤 秀 昭

平成20年山下宏幸会長が退任され右田喜章氏が就任されました。同年6月専務理事兼事務局長の任命を受け、その後、副会長を経て昨年5月に退任いたしました。長年行政事務に携わってききましたが青少年関係は初めての経験であり戸惑いもありましたが勉強になり、また、多方面の方々の出会いがあり貴重な経験をj得ることが出来ました。これを感謝しております。県民会議は県をはじめ数多くの団体指導・協力・支援を得ながら多岐に亘る活動を行ってありますが、事業の大半は4つの専門部会(総務・家庭・健全育成・広報)が中心となって企画立案し自らが実施をされています。部会員の皆様は人生・社会経験豊かな方がボランティアでの参加であり積極的に活動されており頭の下がる思いです。ただ、現在定数に満たない少数での活動状態であり多くの方々の参加が望まれるところであります。また、部会として指導者の育成にも力を注ぎ多くの青年ボランティアの方が部会員と共に事業に参加されています。将来大きな力になることでしょう。当会議は昭和41年に民間主導の活動団体として結成され50年余の歴史があります。昭和46年「若いなかま」発行開始、54年「少年の主張大会」・「野外学習事業」発足、57年には県民会議支部から独立した「市町村民会議」が設置され61年からは「家庭教育事業」等、その時代に沿った組織の下での事業活動が開始されてきました。近年は情報が溢れデジタル化や個性の重視等、多様性に満ちた社会情勢となつていますが、これに伴い青少年の考えや行動も変化をしていると思われます。新たな発想のもと、組織一丸となつての青少年健全育成活動が行われることを期待しております。

青少年の健全育成のために

賛助会員入会のおお願い

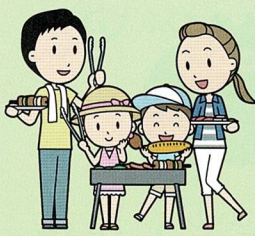
次代を担う青少年の健全育成を図るため、県民会議は、少年の主張大会、野外学習、マラソン大会など、様々な活動をしています。県民会議では、賛助会員の募集を行っています。会費は左下のとおりです。電話(092-643-6001)をいただければ、資料をお送りいたします。

賛助会員の年会費

個人	1口	1,000円
法人又は団体	1口	15,000円
特別賛助会員	1口	50,000円

納入いただく方法

会費は、公益社団法人福岡県青少年育成県民会議の次のいずれかの口座に納入していただくか、県民会議事務局に直接ご持参ください。西日本シティ銀行千代町支店(普通預金) 3053033 福岡銀行県庁内支店(普通預金) 526475 筑邦銀行福岡営業部(普通預金) 1597091 福岡中央銀行本店(普通預金) 1030569 ゆうちよ銀行振替 01700-5-4057



この用紙は、森林資源保護のため再生紙を使っています。